

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
選択科目	2単位 資格関連	日商簿記試験対策Ⅰ	掛川 康晴	1年次	春

授業のキーワード	簿記検定対策、商業簿記
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	日商簿記検定2級合格を目標に、検定で要求される商業簿記について講義と演習を行います。
履修のアドバイス・ 前提科目等	受講資格は日商簿記検定3級合格者又は同等の実力がある方に限ります。 日商簿記検定2級の合格のためには、自主学習が必要です。自主学習の方法等についても授業の中で指導します。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	現金・預金・ 有価証券	現金・預金の確認と銀行勘定調整表の作成方法と有価証券の種類と処理を学びます。	第9講	決算1	精算表・試算表の解答手順と演習を行いません。
第2講	手形	手形の確認と手形の不渡・割引・裏書等の処理を学びます。	第10講	決算2	英米式決算法と大陸式決算法の違いを確認し、帳簿の締切りまでの処理を学びます。
第3講	商品売買・商品有高帳	2級で新たに発生する評価損や棚卸減耗の処理と商品有高帳の記帳方法を学びます。	第11講	損益計算書・貸借対照表	残高試算表から損益計算書・貸借対照表の作成方法を学びます。
第4講	特殊商品売買1	荷為替・未着品・委託販売の処理を学びます。	第12講	本支店会計	本支店会計の意味と合併後損益計算書・貸借対照表の作成方法を学びます。
第5講	特殊商品売買2	割賦販売・試用販売・予約販売の処理を学びます。	第13講	特殊仕訳帳・伝票式会計	特殊仕訳帳の種類と作成方法、伝票問題の解き方について学びます。
第6講	有形固定資産・無形固定資産・その他の固定資産	有形固定資産の種類と減価償却の処理、無形固定資産と投資その他の資産の種類と処理方法を学びます。	第14講	練習問題	残高試算表の作成問題を中心に演習します。
第7講	繰延資産等・負債	繰延資産の種類と償却の処理方法を、負債については、社債の発行・償却・償還の処理を中心に学びます。	第15講	試験	
第8講	税金の処理・資本金等	各種税金の処理と純資産（資本）の部の内容について学びます。		評価方法	平常点20%、小テスト30%、定期試験50%
	備 考 (関連する資格・試験等)	日商簿記検定2級の商業簿記の内容をカバーします。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
日商簿記2級商業簿記合格テキスト（TAC出版） ¥2,100（税込） 問題については、必要な時に授業の中で配布します。					